

令和4年度
(2022年度)
事業計画書



「ハートちゃん」
稲城社協のボランティアキャラクター

社会福祉法人
稲城市社会福祉協議会

はじめに

令和4年度事業計画策定に際して

社会福祉法人
稲城市社会福祉協議会
会長 石井 律夫

令和3年度も前年の新型コロナウイルスによる感染症をそのまま引き継ぐ厳しい年度となりました。私たちはこの忌まわしいコロナ禍の中で、市民に従前と変わらぬ良質な福祉サービスを提供できるよう、全職員の知恵を結集して事業展開してまいりました。しかし乍ら、私たちの期待と希望を無残に打ち砕くがごとく、変異型オミクロン株の新たな新型コロナウイルス感染症が蔓延し、前年以上の脅威に晒されることとなりました。

当協議会事業実績における対象人数や実施回数、金額といった側面を包括的に捉えて、コロナ前とコロナ後の実績を数値的に「見える化」して比較すると、コロナ感染症発症前の平常時（令和元年度）の事業実績に比して、蔓延後の令和2年度の実績値は対前年比86.2%と大きく落ち込みました（2ページ参照）。従って令和3年度の事業実績もこの状態を引き継いでの落ち込みはさらに厳しいものになると予測できます。

このことを前提に、令和4年度における第1の最重要事業目標をコロナ克服と定めます。前年までのコロナ対策としての三密回避行動に伴ったマスク着用、換気や消毒の徹底などの対応策を引き続き実施することはもちろん、これに加えて、前述の通り落ち込んだ対市民サービスレベルの回復に全力を投入し、コロナ前の状態を些かでも取り戻すべく、各係が総力を結集して知恵と工夫を絞り、コロナ以前の活力にあふれた事業内容を取り戻す積極果敢な事業展開を目指します。

第2の最重要事業目標は、昨年度に引き続きコミュニティソーシャルワーク(CSW)事業の一層の推進を掲げます。国の重層的支援体制整備事業を恙なく展開するには、市福祉部の対応だけではなく当協議会がこれと一体になって事業推進して初めて有効な対策が展開できるのです。このことを踏まえて、市福祉部と当協議会の連携を一層強化して、地域における包括的な支援体制の構築を目指します。併せて、当協議会職員一人ひとりがソーシャルワーカーであるという強い自覚と認識を持つと共に、各係におけるどの業務でも重層的支援体制の視点を持った支援の担い手を目指します。

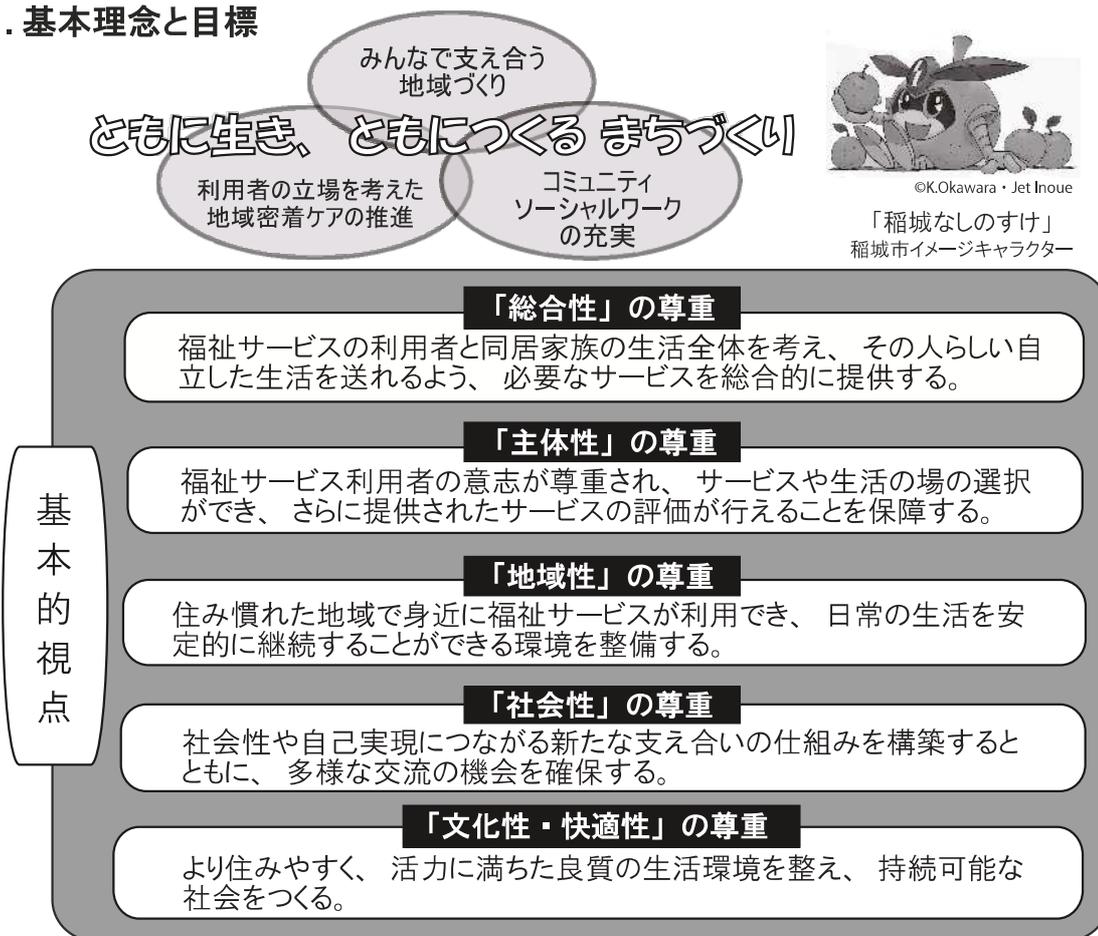
令和4年度における最重要事業目標として上記2点を定めますが、事業全体における重要な基本方針については後述の「基本方針」と「重点事業」に記載の通りとし、引き続き市民に信頼される社会福祉協議会であり続けられるよう、当協議会役職員の総力を結集して事業を展開致します。

事業実績値対前年比(令和2年度vs元年度実績)

主な事業		令和2年度実績値	令和元年度実績値	対前年比	
ボランティアのまちづくり	社協会員数	会員数	7,719名	8,221名	93.9%
	社協会員からの会費額	会費額	5,195,849円	5,247,425円	99.0%
	寄付金	金額	2,972,751円	2,492,647円	119.3%
	ボランティアセンター				%
	・ボランティア保険加入者(個人)	加入者数	1,361名	1,992名	68.3%
	・ボランティア新規登録(個人)	登録者数	16名	30名	53.3%
	体験ボランティア(中高生)	参加者数	0名	121名	0.0%
	夏・冬ふれあいレター		346名	0名	%
	体験学習(小中生・参加延数)	参加者数	1,979名	3,841名	51.5%
	介護支援ボランティア	登録者累計	914名	904名	101.1%
		交付金申請者数	346名	361名	95.8%
	ふれあい・いきいきサロン推進事業	延べ参加者数	840名	5,653名	14.9%
	コミュニティソーシャルワーク	支援活動件数	1,536件	1,204件	127.6%
	プチハンズ	参加者数	119名	203名	58.6%
	ふれあいセンター	開催日数	548日	996日	55.0%
		利用者数	2,717名	14,853名	18.3%
	福祉センター貸出・利用状況	利用件数	1,008件	1,392件	72.4%
利用者数		7,078名	12,101名	58.5%	
在宅福祉サービス事業	生活支援ホームヘルプサービス	派遣件数	13件	52件	25.0%
	介護予防・日常生活支援	利用件数	1,009件	897件	112.5%
	ひとり親家庭ホームヘルプサービス	派遣件数	108件	76件	142.1%
	育児支援ヘルパー派遣	派遣件数	163件	221件	73.8%
	居宅介護・重度訪問介護	派遣件数	1,411件	1,504件	93.8%
	移動支援ガイドヘルパー	派遣件数	503件	739件	68.1%
	同行援護ガイドヘルパー	派遣件数	279件	314件	88.9%
	重度訪問介護	派遣件数	42件	0件	%
	有償家事援助事業・いなぎほっとサービス	利用件数	4,303件	4,722件	91.1%
	ファミリーサポートセンター	利用者数	93名	131名	71.0%
		利用件数	1,321件	2,223件	59.4%
	ハンディキャップ事業	利用者数	520名	769名	67.6%
		利用件数	1,381件	2,108件	65.5%
	紙おむつ支給事業	支給総数	1,720名	1,604名	107.2%
	手話奉仕員派遣事業	利用件数	145件	229件	63.3%
	手話通訳・要約筆記派遣事業	利用件数	13件	27件	48.1%
	相談支援事業	地域活動支援センター			%
・生活支援プログラム		利用者数	782名	1,543名	50.7%
・オープンスペース利用		利用者数	1,512名	2,182名	69.3%
・生活相談(障害別相談者数)		延べ人数	2,436名	2,457名	99.1%
心配ごと相談		相談件数	1件	5件	20.0%
とまりぎ(ひきこもりを対象としたサロン活動)		参加者数	148名	133名	111.3%
ひとり親家庭相談事業		相談件数	3件	3件	100.0%
介護サービス相談員派遣		派遣回数	4回	143回	2.8%
障害者社会参加促進事業					%
・ハートフルステージ		参加者数	0名	230名	0.0%
・料理教室		参加者数	0名	11名	0.0%
・あおぞらスポーツ		参加者数	0名	140名	0.0%
・外出プログラム		参加者数	0名	9名	0.0%
はつらつワーク稲城(無料職業紹介所)					%
・新規求職		求職者数	373名	475名	78.5%
・再来求職		求職者数	444名	562名	79.0%
・就職		就職者数	64名	86名	74.4%
福祉権利擁護センター				%	
・福祉サービス利用援助事業	相談件数	3,612件	3,568件	101.2%	
・福祉サービス利用援助新規契約	契約件数	13件	25件	52.0%	
・高齢者障害者法律相談	相談件数	11件	14件	78.6%	
援護事業	生活福祉資金貸付	貸付件数	661件	20件	3305.0%
	たすけあい資金貸付	貸付件数	28件	28件	100.0%
	緊急援護費	支給件数	7件	4件	175.0%
	総合支援資金貸付	貸付件数	1,097件	0件	%
	受験生チャレンジ貸付	貸付件数	27件	37件	73.0%
	生活介護事業				%
障害者支援	・通所訓練室・梨の郷	在籍者数	20名	20名	100.0%
	就労継続支援事業				%
	・エイトピア工房	在籍者数	34名	34名	100.0%
	・喫茶「陽だまり」	在籍者数	5名	4名	125.0%
	作業収入	金額	6,073,817円	8,513,738円	71.3%
	利用者工賃	金額	3,691,505円	4,524,990円	81.6%
	一人当たり平均工賃(月額)	金額	11,719円	10,307円	113.7%
全事業実績数値・対前年比(%)			17,996,474	20,868,328	86.2%

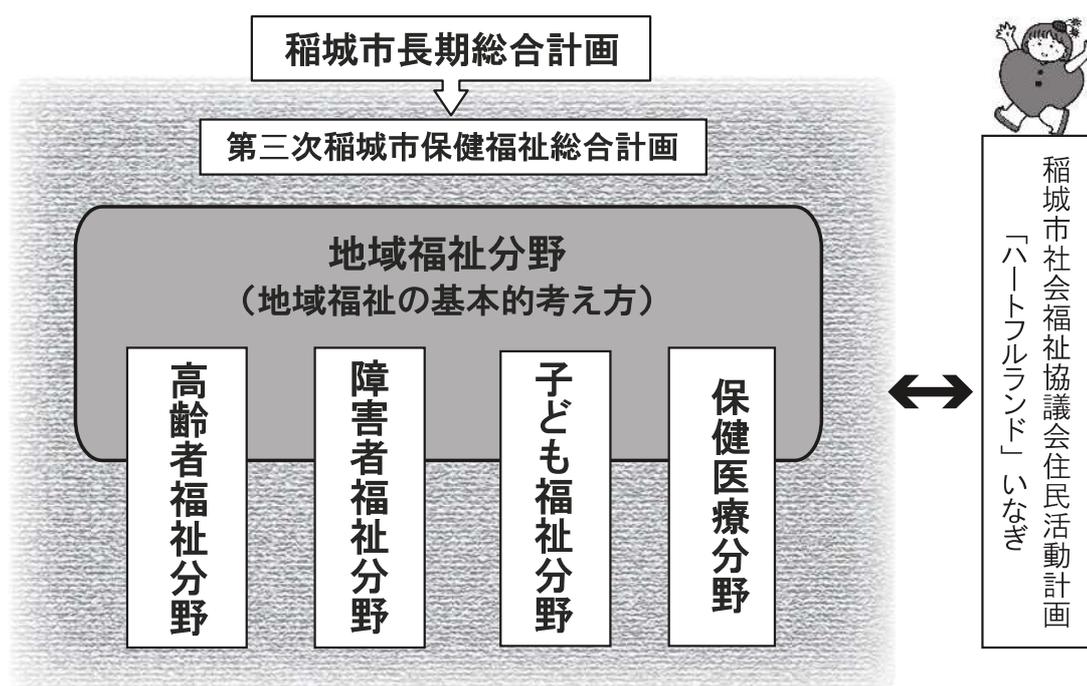
I. 稲城市の福祉

1. 基本理念と目標



2. 稲城市保健福祉総合計画の位置づけ

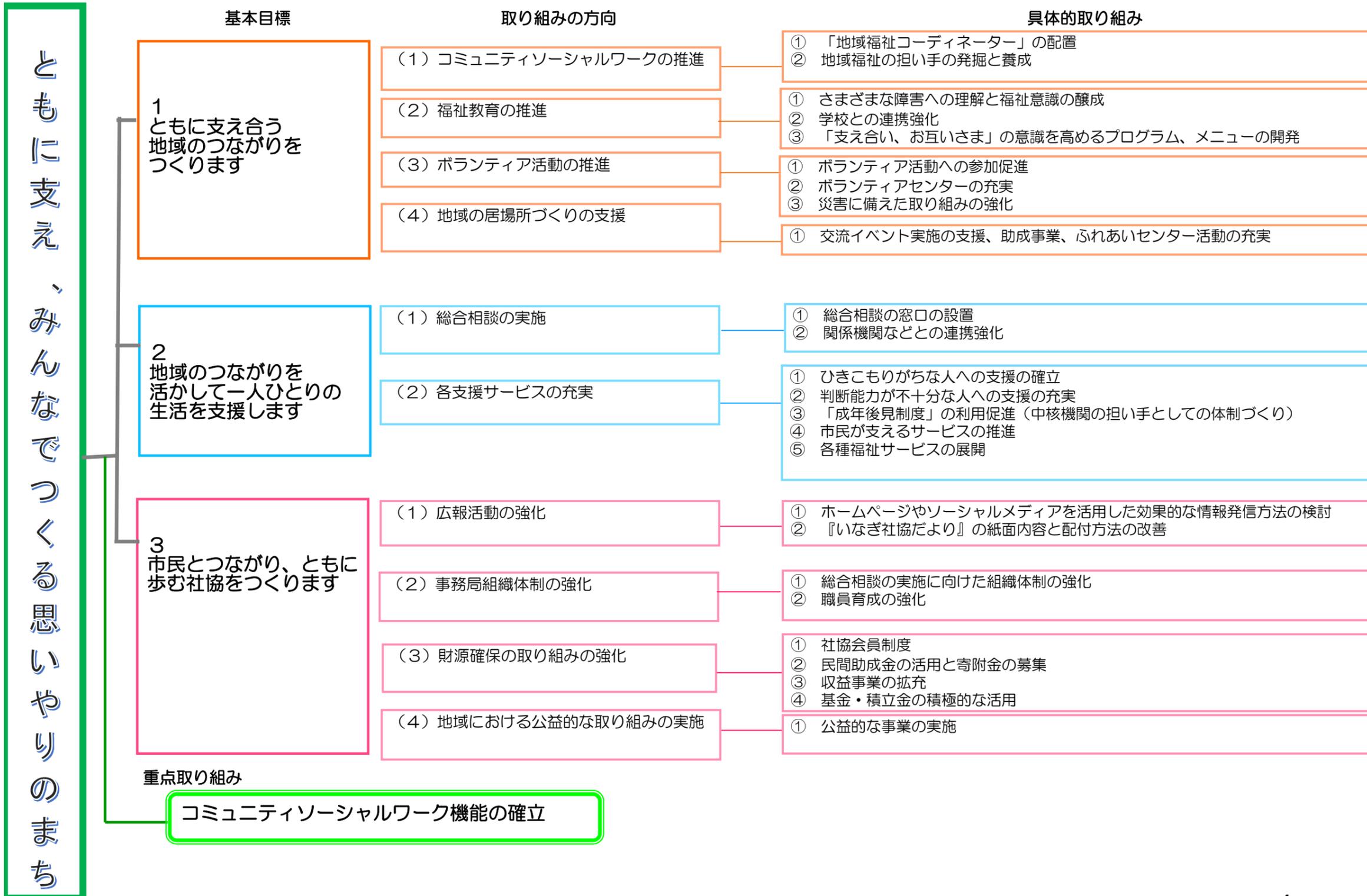
稲城市保健福祉総合計画は市の基本構想である「稲城市長期総合計画」に基づいた保健福祉に関する総合計画です。保健福祉施策を高齢者福祉分野、障害者福祉分野、子ども福祉分野、保健医療分野に分け、地域で支え自立生活を支援する地域福祉分野がこれらすべてを包み込むように構成されています。



II. 事業計画

1. 稲城市社会福祉協議会「第五次稲城市住民活動計画」～ずっと稲城で暮らしたい ハートフルランドいなぎ

基本理念



2. 令和4年度「基本方針」

令和3年度は、長期計画「第五次稲城市住民活動計画・ハートフルランドいなぎ」（平成30年度～令和5年度）前期目標の検証を行うとともに、後期目標の見直しを行いました。検証委員会では

「コミュニティソーシャルワークは社協の大きな柱になる事業である」

「地域住民とともに地域課題解決に取り組む必要がある」

「切れ目のない支援を継続させていくためには、組織全体の連携が重要である」等の貴重なご意見をいただきました。令和4年度もこれらのご意見に沿い、コミュニティソーシャルワークを継続実施します。「地域共生社会」を実現するために、令和3年4月に施行された重層的支援体制整備事業にある

「① 相談支援（断らない相談支援体制）」

「② 参加支援（社会とのつながりや参加の支援）」

「③ 地域づくりに向けた支援」

は、コミュニティソーシャルワークを発展させるものであり、これらを取り入れた「地域における包括的な支援体制」の構築に努めます。構築にあたっては、属性や世代を問わず包括的に相談を受け止め、縦割りの制度やサービスから捉えるのではなく、ご本人の生活全体を捉える支援や多職種・多機関・地域住民との連携協働による支援などの視点をもって進めていきます。また、当協議会職員一人ひとりがソーシャルワーカーであるという認識を持ち、各部署でコミュニティソーシャルワーカーとしての支援を行っていきます。当協議会における各系の業務内容はそれぞれ異なりますが、どの係も地域住民の困りごとを受ける相談窓口であり、支援の担い手です。令和4年度は地域課題を共有する体制をより強固なものにすることで包括的相談機能を充実させ、組織の総合力向上を目指します。

今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大は社会に大きな影響を与え、当協議会においても訪問・相談活動、関係機関との情報共有や事例検討などあらゆる場面において、自主制限を設けながら実施してきました。しかし乍ら、コロナ禍であってもこれら活動自体の重要性は些かも変わることはありません。コロナ禍において新たな地域課題や福祉ニーズが発生し、それに伴う新たな支援方法や実施体制が必要になってくる中で、既存の支援の在り方に捉われず「いま地域に必要なこと」に目を向けた地域福祉活動を推進していきます。

3. 令和4年度「重点事業」

令和4年度の重点事業は以下の通りとします。

(1) コミュニティソーシャルワークの継続実施 (地域福祉係)

- ・スーパーバイズを有効に活用し、当協議会全職員で事業の方向性及び内容についての認識をさらに深めるとともに、国が推進する重層的支援体制整備事業への対応について研究し、稲城市福祉部との密接な情報交換を行います。
- ・コミュニティソーシャルワーク プロジェクトチームを中心に、相談部門及び地域支援部門職員間の情報共有によるケース発見を、総合相談の一つと位置付けて実施します。また、福祉センターに拠点を構えた総合相談を定期的で開催します。
- ・総合相談（ひきこもり相談を含む）や関係機関等との連携推進により、地域に潜在する福祉課題の発見に努め、相談支援、参加支援、地域づくりに向けた支援に取り組みます。

(2) 会員の拡充 (地域福祉係)

- ・ホームページ、社協だよりなどにより、当協議会が多くの方々に支持される公益性の高い組織であることを広く市民にPRします。
- ・賛助金協力者の拡大を目指し、新しい地区の住民へのアプローチの方法を検討します。また既存のホームページやファンドレイジングのページを見易い表記に変更するなど、ユーザビリティの向上を図ることで協力者の理解が得られるように努めます。
- ・賛助金の受付方法について新たに導入したクレジットカードなどの様々な方法を周知します。
- ・自治会に対して、会員募集の協力依頼を継続して行います。

(3) コミュニティソーシャルワークと連動した障害者支援事業の充実

(在宅支援係)

- ・障害者相談支援事業や地域活動支援センターに寄せられる、障害のある人達の困りごとや悩みについて、障害福祉サービスの紹介や個別的な支援等を適切に行います。
- ・相談内容から抽出された生活課題については、当事者やそのご家族の意向に添いながら整理し、必要なサービス利用ができるように支援します。
- ・何らかの障害等を起因とする生きづらさや複合的な問題を抱えながら、支援を求める声を出せない、つながる公的支援がない等の制度だけでは行き届かない課題を抱える方には、アウトリーチによるつながりを保ちながら、地域福祉係でのコミュニティソーシャルワーク事業による包括的な支援へ移行します。

(4) 事業周知と稲城市及び近隣市との連携強化 (はつらつワーク稲城)

- 事業の周知を図り、65歳以上の求職者の就職支援と求人件数の拡大に努めます。
- 情報提供の機会を充実させるとともに、求職者の希望に添えるよう多様な働き方を含め、いろいろな職種、職場等を紹介します。
- 稲城市及び近隣市の相談窓口等との連携を強化し、困っている方の就業を支援します。

(5) 地域福祉権利擁護事業の安全に配慮した事業運営と財源確保

(権利擁護センター)

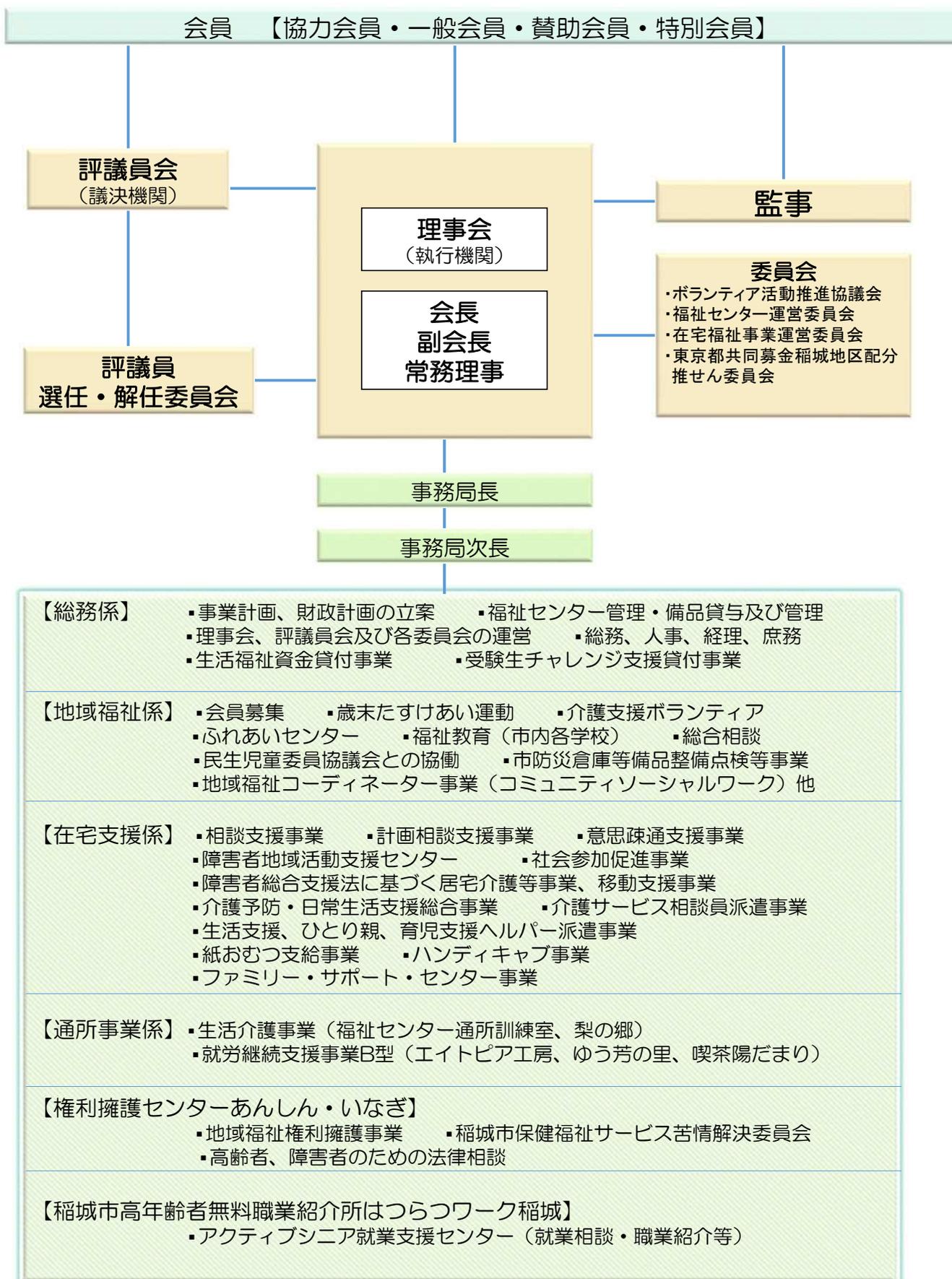
- 判断能力が十分でない方への適切な福祉サービス利用等を援助する本事業は、支援のキーパーソンとなる専門員が重要な役割を担っています。高齢化の進行に伴い本事業の利用対象者も増加していくことが見込まれる中、判断能力が十分でない方の権利擁護のため、関係機関と連携して本事業の利用者につなげるよう努めます。
- 事業の安定的な運営を図るために、専門員の人件費等の財源確保に努めます。

(6) 事業継続計画（BCP）の見直し

(総務係)

- 当協議会では平成26年度に事業継続計画（BCP）を作成し、災害など緊急事態が発生したときには、BCPに基づき業務を継続していくことになっています。しかし、近年多発する豪雨水害等の自然災害や新型コロナウイルス感染症の感染拡大等、作成当初には想定していなかった事態にも対応できる計画に見直す必要があります。また障害福祉サービスにおいては、令和6年度からBCPの策定が義務付けられました。災害時においても、当協議会が利用者や市民に対して必要なサービスを安定的かつ継続的に提供できるよう、BCPの見直しを行います。

4. 組織体制と各系の事業内容



Ⅲ. 予算

1. 令和4年度資金収支予算総括表 (法人全体・事業区分別・拠点区分別・サービス区分別)

単位：千円

法人全体

	R4	R3	増減
収入計	530,387	502,606	27,781
支出計	530,387	502,606	27,781
収支差額	0	0	0
内部繰入	30,868	24,843	6,025
実質予算	499,519	477,763	21,756

社会福祉事業

	R4	R3	増減
収入計	492,490	464,517	27,973
支出計	492,490	464,517	27,973
収支差額	0	0	0

公益事業

	R4	R3	増減
収入計	36,562	36,630	-68
支出計	36,562	36,630	-68
収支差額	0	0	0

収益事業

	R4	R3	増減
収入計	1,335	1,459	-124
支出計	1,335	1,459	-124
収支差額	0	0	0

地域福祉活動推進事業

	R4	R3	増減
収入計	269,569	245,850	23,719
支出計	269,569	245,850	23,719
収支差額	0	0	0

障害者自立支援事業

	R4	R3	増減
収入計	203,569	200,141	3,428
支出計	203,569	200,141	3,428
収支差額	0	0	0

稲城市受託事業

	R4	R3	増減
収入計	17,450	16,599	851
支出計	17,450	16,599	851
収支差額	0	0	0

福祉センター指定管理事業

	R4	R3	増減
収入計	11,938	11,884	54
支出計	11,938	11,884	54
収支差額	0	0	0

法人運営事業

	R4	R3	増減
収入計	131,156	110,603	20,553
支出計	131,156	110,603	20,553
収支差額	0	0	0

障害者生活介護事業

	R4	R3	増減
収入計	69,482	69,612	-130
支出計	69,482	69,612	-130
収支差額	0	0	0

たすけあい資金貸付事業

	R4	R3	増減
収入計	1,501	1,501	0
支出計	1,501	1,501	0
収支差額	0	0	0

高齢者無料職業紹介所運営事業

	R4	R3	増減
収入計	12,969	12,866	103
支出計	12,969	12,866	103
収支差額	0	0	0

地域福祉活動事業

	R4	R3	増減
収入計	45,642	44,848	794
支出計	45,642	44,848	794
収支差額	0	0	0

障害者就労継続支援事業

	R4	R3	増減
収入計	79,650	75,718	3,932
支出計	79,650	75,718	3,932
収支差額	0	0	0

歳末たすけあい運動事業

	R4	R3	増減
収入計	401	426	-25
支出計	401	426	-25
収支差額	0	0	0

福祉有償運送事業

	R4	R3	増減
収入計	7,911	7,510	401
支出計	7,911	7,510	401
収支差額	0	0	0

ボランティア活動推進事業

	R4	R3	増減
収入計	37,010	40,029	-3,019
支出計	37,010	40,029	-3,019
収支差額	0	0	0

居宅介護等事業

	R4	R3	増減
収入計	11,480	11,769	-289
支出計	11,480	11,769	-289
収支差額	0	0	0

地域活動支援センター

	R4	R3	増減
収入計	21,442	24,078	-2,636
支出計	21,442	24,078	-2,636
収支差額	0	0	0

介護保険事業

	R4	R3	増減
収入計	3,744	4,370	-626
支出計	3,744	4,370	-626
収支差額	0	0	0

助成事業

	R4	R3	増減
収入計	8,558	8,511	47
支出計	8,558	8,511	47
収支差額	0	0	0

相談支援事業

	R4	R3	増減
収入計	21,515	18,964	2,551
支出計	21,515	18,964	2,551
収支差額	0	0	0

生活福祉資金貸付事務事業

	R4	R3	増減
収入計	17,466	10,537	6,929
支出計	17,466	10,537	6,929
収支差額	0	0	0

受験チャレンジ支援貸付事業

	R4	R3	増減
収入計	4,500	4,545	-45
支出計	4,500	4,545	-45
収支差額	0	0	0

福祉サービス利用援助事業

	R4	R3	増減
収入計	25,237	26,777	-1,540
支出計	25,237	26,777	-1,540
収支差額	0	0	0

(区分別色分け)

法人全体

事業区分

拠点区分

サービス区分

Ⅲ-2 法人全体 資金収支当初予算書

令和4年4月

法人：社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会

1 / 7

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	5,255	5,021	△234	
会費収入	5,255	5,021	△234	
一般会員収入	3,850	3,500	△350	
賛助会員収入	160	200	40	
特別会員収入	1,200	1,276	76	
協力会員収入	45	45	0	
寄附金収入	1,126	1,005	△121	
経常経費寄附金収入	1,126	1,005	△121	
寄附金収入	36	36	0	
寄附金収入(内部取引)	1,089	968	△121	
寄付金収入(事業区分間)	1,089	968	△121	
指定寄附金収入	1	1	0	
経常経費補助金収入	133,947	132,251	△1,696	
稲城市補助金収入	130,041	128,579	△1,462	
稲城市社会福祉協議会運営費補助金収入	33,745	34,497	752	
ボランティアのまちづくり推進事業補助金収入	38,519	35,671	△2,848	
住民参加型在宅福祉サービス供給組織整備事業補助金収入	29,967	30,157	190	
ひとり親家庭総合支援事業補助金収入	94	94	0	
寝たきり高齢者等紙おむつ支給事業補助金収入	7,656	7,723	67	
アクティブシニア就業支援センター事業補助金収入	12,732	12,835	103	
地域福祉コーディネーター事業補助金収入	7,328	7,602	274	
共同募金配分金収入	3,906	3,672	△234	
歳末たすけあい配分金収入	3,854	3,622	△232	
共同募金交付金収入	52	50	△2	
受託金収入	67,024	70,982	3,958	
稲城市受託金収入	46,921	46,711	△210	
意思疎通支援事業受託金収入	2,376	2,452	76	
稲城市介護サービス相談員派遣事業受託金収入	1,274	1,233	△41	
生活支援ヘルパー派遣事業受託金収入	119	119	0	
ひとり親ヘルパー派遣事業受託金収入	2,276	1,947	△329	
権利擁護センター事業受託金収入	11,896	11,270	△626	
育児支援ヘルパー派遣事業受託金収入	985	1,969	984	
介護支援ボランティア事業受託金収入	2,142	1,653	△489	
市防災倉庫等備品整備点検等事業受託金収入	4,793	4,878	85	
受験生チャレンジ貸付等事業受託金収入	4,500	4,500	0	
福祉センター維持管理受託金収入	11,879	11,933	54	
ファミリーサポートセンター事業受託金収入	4,131	3,992	△139	
ゆう芳の里維持管理事業受託金収入	550	765	215	
東京都社会福祉協議会受託金収入	20,103	24,271	4,168	
生活福祉資金貸付事業受託金収入	6,360	6,341	△19	
生活福祉資金貸付事業受託金収入(特例貸付)	0	6,100	6,100	
地域福祉権利擁護事業受託金収入	13,743	11,830	△1,913	
貸付事業収入	1,500	1,500	0	
償還金収入	1,500	1,500	0	
事業収入	12,489	12,511	22	

法人全体 資金収支当初予算書

令和4年4月

法人：社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会

2 / 7

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
参加費収入	146	146	0	
利用料収入	10,282	10,422	140	
いなぎほっとサービス利用料収入	6,744	6,744	0	
ハンディキャブ運行事業利用料収入	2,400	2,580	180	
地域福祉権利擁護事業利用料収入	1,138	1,098	△40	
広告料収入	328	328	0	
手数料収入	1,459	1,335	△124	
事業会費収入	274	280	6	
いなぎほっとサービス会費収入	99	99	0	
ハンディキャブ運行事業会費収入	80	86	6	
ファミリーサポートセンター事業会費収入	95	95	0	
負担金収入	510	480	△30	
負担金収入	510	480	△30	
ボランティア保険負担金収入	510	480	△30	
介護保険事業収入	4,370	3,744	△626	
介護予防・日常生活支援総合事業収入	3,936	3,332	△604	
事業費収入	104	134	30	
事業負担金収入（公費）	922	673	△249	
事業負担金収入（一般）	2,910	2,525	△385	
利用者等利用料収入	434	412	△22	
介護予防・日常生活支援総合事業利用料収入	434	412	△22	
就労支援事業収入	8,822	10,406	1,584	
製パン製菓事業収入	4,433	5,650	1,217	
製パン製菓事業収入（内部取引）	112	107	△5	
製パン製菓事業収入（内部取引）	112	107	△5	
製パン製菓事業収入（事業区分間）	55	50	△5	
製パン製菓事業収入（拠点区分間）	57	57	0	
自主製品事業収入	608	621	13	
下請作業収入	711	713	2	
下請作業収入（内部取引）	143	147	4	
下請作業収入（内部取引）	143	147	4	
下請作業収入（事業区分間）	143	147	4	
喫茶店事業収入	2,815	3,168	353	
障害福祉サービス等事業収入	191,085	185,274	△5,811	
自立支援給付費収入	138,051	133,916	△4,135	
介護給付費収入	7,333	6,528	△805	
生活介護給付費収入	63,384	58,669	△4,715	
就労継続支援事業介護給付費収入	56,647	57,084	437	
計画相談支援給付費収入	6,359	6,839	480	
移動支援事業給付費収入	4,328	4,796	468	
利用者負担金収入	571	631	60	
その他の事業収入	52,463	50,727	△1,736	
補助金事業収入	39,858	38,016	△1,842	
日中活動サービス推進事業補助金収入	16,014	16,720	706	
社会参加促進事業補助金収入	10	10	0	
地域活動支援センター機能強化事業補助金収入	23,834	21,286	△2,548	
受託事業収入	12,605	12,711	106	

法人全体 資金収支当初予算書

令和4年4月

法人：社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会

3 / 7

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
障害者相談支援事業受託金収入	12,605	12,711	106	
基金受取利息配当金収入	0	1	1	
運用財産基金受取利息配当金収入	0	1	1	
ボランティア基金受取利息配当金収入	0	1	1	
受取利息配当金収入	29	29	0	
受取利息配当金収入	25	25	0	
受取利息配当金収入	25	25	0	
積立預金受取利息配当金収入	4	4	0	
固定資産等積立金受取利息配当金収入	1	1	0	
福祉推進積立金受取利息配当金収入	1	1	0	
災害VC設置準備積立金受取利息配当金収入	1	1	0	
組織運営調整積立金受取利息配当金収入	1	1	0	
その他の収入	11,155	13,697	2,542	
受入実習費収入	384	384	0	
雑収入	10,771	13,313	2,542	
退職手当積立基金預け金差益	9,141	10,933	1,792	
共済会退職金収入	1,565	2,315	750	
雑収入	65	65	0	
事業活動収入計(1)	437,312	436,901	△411	
< 支出 >				
人件費支出	342,162	356,943	14,781	
役員報酬支出	360	360	0	
職員給料支出	89,628	89,329	△299	
職員給料	70,364	69,981	△383	
職員諸手当	17,788	17,944	156	
通勤手当支出	1,476	1,404	△72	
職員賞与支出	32,179	31,331	△848	
非常勤職員給与支出	158,851	157,386	△1,465	
退職給付支出	23,630	41,379	17,749	
退職給付支出	22,847	40,221	17,374	
共済会退職金支出	783	1,158	375	
法定福利費支出	37,514	37,158	△356	
事業費支出	49,741	51,064	1,323	
保健衛生費支出	216	168	△48	
被服費支出	162	55	△107	
水道光熱費支出	4,204	4,177	△27	
消耗器具備品費支出	1,236	1,585	349	
貸借料支出	944	931	△13	
教育指導費支出	33	33	0	
車輛費支出	4,649	5,290	641	
諸謝金支出	5,893	5,952	59	
旅費交通費支出	823	740	△83	
印刷製本費支出	132	135	3	
修繕費支出	386	525	139	
通信運搬費支出	342	342	0	
会議費支出	101	97	△4	
広報費支出	3,349	3,446	97	

法人全体 資金収支当初予算書

令和4年4月

法人：社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会

4 / 7

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
業務委託費支出	11,159	11,797	638	
業務委託費支出(内部取引)	143	147	4	
業務委託費支出(内部取引)	143	147	4	
業務委託費支出(事業区分間)	143	147	4	
手数料支出	1,799	1,832	33	
租税公課支出	796	795	△1	
いなぎほっとサービス活動費支出	6,480	6,480	0	
ハンディキャブ運行事業活動費支出	1,776	1,920	144	
ふれあいセンター運営費支出	960	960	0	
介護支援ボランティア交付金支出	1,416	1,000	△416	
手話通訳者活動費支出	783	783	0	
介護サービス相談員活動費支出	830	853	23	
支払寄附金支出(事業区分間内部取引)	1,089	968	△121	
雑支出	40	53	13	
事務費支出	32,957	36,771	3,814	
福利厚生費支出	1,685	1,868	183	
職員被服費支出	41	45	4	
旅費交通費支出	826	753	△73	
研修研究費支出	897	1,175	278	
事務消耗品費支出	3,308	3,786	478	
事務消耗品費支出(内部取引)	55	50	△5	
事務消耗品費支出(内部取引)	55	50	△5	
事務消耗品費支出(事業区分間)	55	50	△5	
事務消耗品費支出(コロナ)	0	2,443	2,443	
印刷製本費支出	146	51	△95	
水道光熱費支出	575	562	△13	
燃料費支出	32	0	△32	
修繕費支出	636	632	△4	
通信運搬費支出	3,470	3,438	△32	
会議費支出	65	65	0	
広報費支出	370	465	95	
業務委託費支出	3,116	3,955	839	
手数料支出	1,105	1,039	△66	
保険料支出	3,375	2,845	△530	
貸借料支出	8,820	9,359	539	
租税公課支出	1,016	1,012	△4	
保守料支出	2,482	2,261	△221	
渉外費支出	212	200	△12	
渉外費支出(内部取引)	38	38	0	
渉外費支出(内部取引)	38	38	0	
渉外費支出(拠点区分間)	38	38	0	
諸会費支出	364	369	5	
車輛費支出	0	25	25	
雑支出	304	316	12	
雑支出(内部取引)	19	19	0	
雑支出(内部取引)	19	19	0	
雑支出(拠点区分間)	19	19	0	

法人全体 資金収支当初予算書

令和4年4月

法人：社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会

5 / 7

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
就労支援事業支出	8,822	10,406	1,584	
就労支援事業販売原価支出	8,421	9,944	1,523	
就労支援事業製造原価支出	8,421	9,944	1,523	
当期材料仕入高	3,343	4,296	953	
利用者工賃支出	4,303	4,705	402	
消耗品費支出	775	943	168	
就労支援事業販管費支出	401	462	61	
販売促進費支出	0	20	20	
租税公課支出	401	442	41	
貸付事業支出	1,476	1,476	0	
貸付金支出	1,476	1,476	0	
分担金支出	20	20	0	
分担金支出	20	20	0	
助成金支出	10,056	10,316	260	
助成金支出	10,056	10,316	260	
助成金支出	10,056	10,316	260	
児童・生徒のボランティア活動推進事業助成金支出	620	540	△80	
ボランティアグループ活動費助成金支出	390	480	90	
障害者団体等レクリエーション事業助成金支出	50	50	0	
地域福祉活動費助成金支出	0	50	50	
高齢者食事サービス事業助成金支出	8,446	8,446	0	
サロン活動助成金支出	550	750	200	
その他の支出	1	1	0	
雑支出	1	1	0	
雑支出	1	1	0	
事業活動支出計(2)	445,235	466,997	21,762	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△7,923	△30,096	△22,173	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
固定資産取得支出	1,487	1,668	181	
器具及び備品取得支出	1,487	1,668	181	
基金積立資産支出	1	1	0	
運用財産基金積立資産支出	1	1	0	
ボランティア基金積立資産支出	1	1	0	
施設整備等支出計(5)	1,488	1,669	181	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△1,488	△1,669	△181	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
基金積立資産取崩収入	0	299	299	
運用財産基金積立資産取崩収入	0	299	299	
ボランティア基金積立資産取崩収入	0	299	299	
積立資産取崩収入	22,621	26,944	4,323	
退職給付引当資産取崩収入	2,621	5,064	2,443	
退職共済預け金取崩収入	2,621	5,064	2,443	
運用財産積立資産取崩収入	20,000	21,880	1,880	

法人全体 資金収支当初予算書

令和4年4月

法人：社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会

6 / 7

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
福祉推進積立資産取崩収入	0	180	180	
固定資産等積立資産取崩収入	0	1,700	1,700	
組織運営調整積立資産取崩収入	20,000	20,000	0	
事業区分間繰入金収入	1,194	1,368	174	
事業区分間繰入金収入	1,194	1,368	174	
社会福祉事業区分間繰入金収入	139	334	195	
公益事業区分間繰入金収入	1,055	1,034	△21	
拠点区分間繰入金収入	12,483	10,738	△1,745	
拠点区分間繰入金収入	12,483	10,738	△1,745	
地域福祉活動推進事業拠点区分間繰入金収入	88	2,954	2,866	
障害者自立支援事業拠点区分間繰入金収入	6,833	2,115	△4,718	
障害者自立支援事業拠点区分間繰入金収入（東社協）	704	706	2	
障害者自立支援事業拠点区分間繰入金収入（全社協）	4,380	4,457	77	
稲城市受託事業拠点区分間繰入金収入	478	506	28	
サービス区分間繰入金収入	11,166	18,762	7,596	
サービス区分間繰入金収入	11,166	18,762	7,596	
法人運営事業サービス区分間繰入金収入	4,824	7,508	2,684	
地域福祉事業サービス区分間繰入金収入	419	467	48	
地域福祉事業サービス区分間繰入金収入（東社協）	225	228	3	
地域福祉事業サービス区分間繰入金収入（全社協）	1,375	1,400	25	
ボランティア活動推進事業サービス区分間繰入金収入	287	580	293	
ボランティア活動推進事業サービス区分間繰入金収入（東社協）	217	202	△15	
ボランティア活動推進事業サービス区分間繰入金収入（全社協）	1,368	1,200	△168	
生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分間繰入金収入（東社協）	83	83	0	
生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分間繰入金収入（全社協）	521	585	64	
受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分間繰入金収入	1,169	1,115	△54	
福祉サービス利用援助事業サービス区分間繰入金収入（東社協）	83	83	0	
福祉サービス利用援助事業サービス区分間繰入金収入（全社協）	595	522	△73	
障害者生活介護事業サービス区分間繰入金収入	0	5	5	
障害者就労継続支援事業サービス区分間繰入金収入	0	2,819	2,819	
相談支援事業サービス区分間繰入金収入	0	1,965	1,965	
その他の活動による収入	18,545	34,637	16,092	
退職手当積立基金預け金取崩収入	18,545	34,637	16,092	
その他の活動収入計(7)	66,009	92,748	26,739	
< 支出 >				
積立資産支出	21,658	21,568	△90	
退職給付引当資産支出	1,396	1,384	△12	
退職共済掛金（東社協）	1,396	1,384	△12	
運用財産積立資産支出	20,262	20,184	△78	
福祉推進積立資産支出	259	181	△78	
固定資産等積立資産支出	1	1	0	
災害VC設置準備積立資産支出	1	1	0	
組織運営調整積立資産支出	20,001	20,001	0	
事業区分間繰入金支出	1,194	1,368	174	
事業区分間繰入金支出	1,194	1,368	174	
社会福祉事業区分間繰入金支出	1,055	1,034	△21	
公益事業区分間繰入金支出	139	334	195	

法人全体 資金収支当初予算書

令和4年4月

法人：社会福祉法人 稲城市社会福祉協議会

7 / 7

(単位：千円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
拠点区分間繰入金支出	12,483	10,738	△1,745	
拠点区分間繰入金支出	12,483	10,738	△1,745	
地域福祉活動推進事業拠点区分間繰入金支出	7,311	2,621	△4,690	
地域福祉活動推進事業拠点区分間繰入金支出（東社協）	704	706	2	
地域福祉活動推進事業拠点区分間繰入金支出（全社協）	4,380	4,457	77	
障害者自立支援事業拠点区分間繰入金支出	88	2,954	2,866	
サービス区分間繰入金支出	11,166	18,762	7,596	
サービス区分間繰入金支出	11,166	18,762	7,596	
法人運営事業サービス区分間繰入金支出	605	847	242	
法人運営事業サービス区分間繰入金支出（東社協）	608	596	△12	
法人運営事業サービス区分間繰入金支出（全社協）	3,859	3,707	△152	
地域福祉事業サービス区分間繰入金支出	594	694	100	
ボランティア活動推進事業サービス区分間繰入金支出	1,213	1,953	740	
助成事業サービス区分間繰入金支出	65	112	47	
生活福祉資金貸付事務受託事業サービス区分間繰入金支出	4,177	5,025	848	
受験生チャレンジ支援貸付事務受託事業サービス区分間繰入金	45	0	△45	
福祉サービス利用援助事業サービス区分間繰入金支出	0	1,039	1,039	
障害者生活介護事業サービス区分間繰入金支出	0	2,819	2,819	
障害者就労継続支援事業サービス区分間繰入金支出	0	5	5	
相談支援事業サービス区分間繰入金支出	0	1,965	1,965	
その他の活動による支出	8,882	8,785	△97	
退職手当積立基金預け金支出	8,882	8,785	△97	
その他の活動支出計(8)	55,383	61,221	5,838	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	10,626	31,527	20,901	
予備費支出(10)	500	500	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	715	△738	△1,453	
前期末支払資金残高(12)	△715	738	1,453	
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

3. 令和4年度 事業の体系

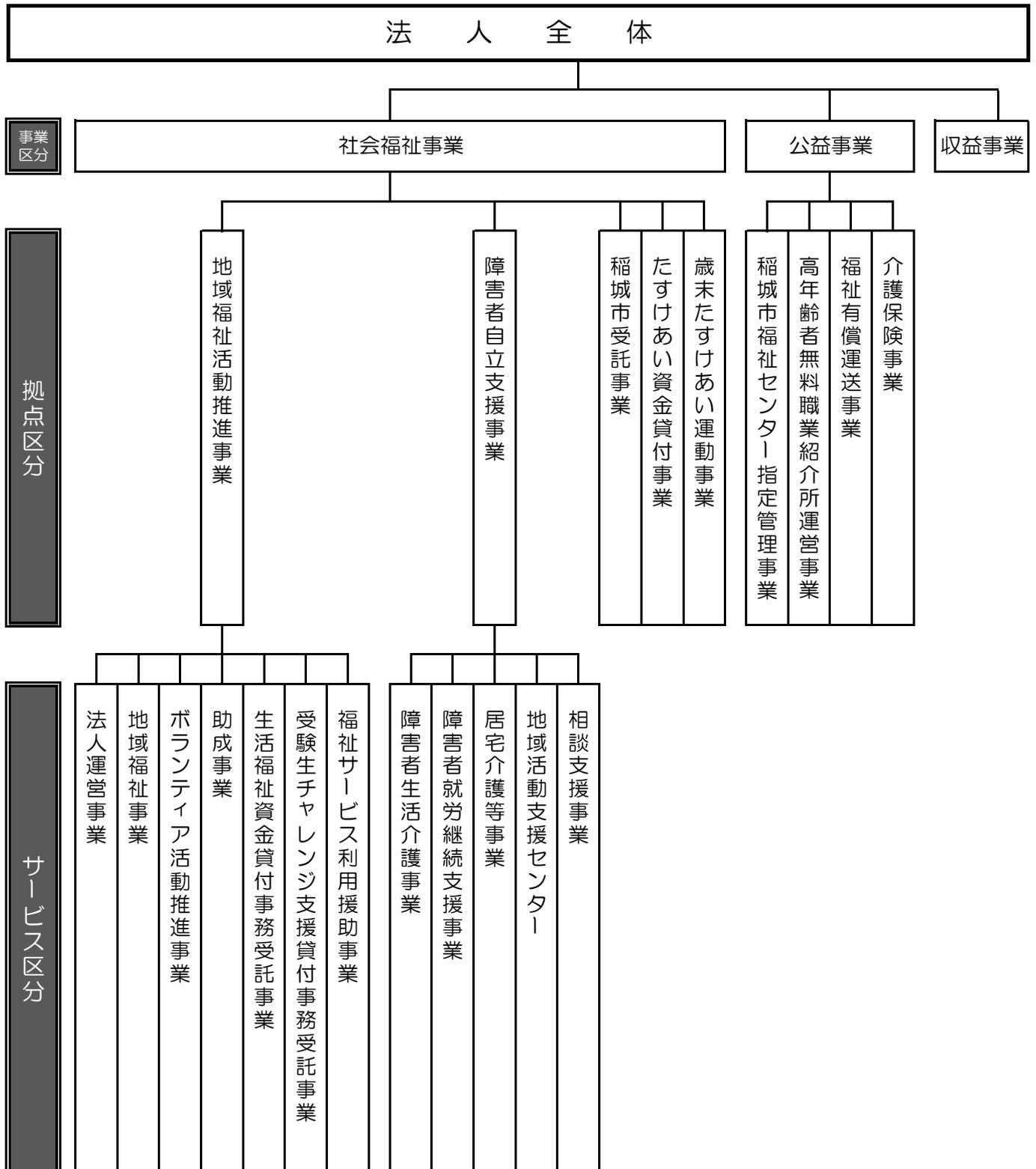
※第五次稲城市住民活動計画に対応する令和4年度の主な事業

				令和4年度の主な事業及び予算 (★は重点事業：予算は事業費・事務費のみ)		(単位：千円)
基本目標	取り組みの方向	具体的な取り組み	主な事業	事業	予算	備考
【重点取組：コミュニティソーシャルワーク機能の確立】						
ともに支え合う地域のつながりをつくりまします	1) コミュニティソーシャルワークの推進	①「地域福祉コーディネーター」の配置	地域の見守りや支え合いネットワークの構築	★・CSW機能の確立	418	
			「ふれあいセンター」の機能強化	★・ふれあいセンターの運営	4,140	ふれあいセンター8カ所
			「ふれあいセンター」との連携強化、「ふれあいセンターコーディネーター研修」の実施	★・ふれあいセンターコーディネーター研修	28	
			「地域福祉コーディネーター」による総合相談の実施	・CSW機能の確立(再掲)	—	
		②地域福祉の担い手の発掘と養成	「ご近所つながり隊養成講座」の実施	・矢野口をモデル地区としたCSW機能の確立(再掲)	—	
	2) 福祉教育の推進	①さまざまな障害への理解と福祉意識の醸成	障害当事者や各種ボランティアグループとの連携	・夏体験ボランティア	10	
			教員向け研修会の開催	・教員向け研修会	28	
		②学校との連携		・福祉教育の実施	—	
			・福祉協力校助成	540		
	③「支え合い、お互いさま」の意識を高めるプログラム、メニューの開発	「福祉の学び」の実施	・福祉教育	—		
			・成年後見制度等市民向け講座	28		
	3) ボランティア活動の推進	①ボランティア活動への参加促進	ボランティアの発掘・養成	・点訳講習会	114	
				・保育ボランティア養成講習会	95	
				・ボランティアのつどい	8	
				・介護支援ボランティア	1,795	
				・プチハンズ	10	
				・グループ活動費助成	480	
		②ボランティアセンターの充実	ボランティアセンターの充実に向けた検討	・高齢者食事サービス助成	8,446	
				・ボランティア保険	480	
		③災害に備えた取り組みの強化	「災害ボランティアセンター」の設置運営	・ボランティア連絡会	—	
・ボランティア活動に関する相談				—		
4) 地域の居場所づくりの支援	①交流イベント実施の支援、助成事業、ふれあいセンター活動の充実	助成事業や「ふれあいセンター」などを活用した地域の居場所づくり活動への支援の充実	・災害VC設置運営訓練の実施	—		
			・災害ボランティア講座	110		
			・防災倉庫整備点検等事業	1,193		
			・ふれあいセンターの運営(再掲)	—		
			・いきいき芸能大会	166		
			・ふれあい・いきいきサロン推進事業	881	歳末たすけあい募金を財源とする	
			・障害者団体などレク助成	50		
			・大丸桜を観る会助成	0	新型コロナウイルス感染拡大防止により中止	
・向陽台手作り市民まつり助成	50					
地域のつながりながら生活を支援かします一人ひと	1) 総合相談の実施	①総合相談窓口の設置	地域福祉コーディネーターによる総合相談の実施(再掲)	・CSW機能の確立(再掲)	—	
			・障害者・高齢者のための法律相談	152		
			・ひとり親家庭総合支援事業	94		
			★・総合相談(ひきこもり相談含む)	—		
	②関係期間などとの連携強化	関係機関とのネットワークの構築	・心配ごと相談	176		
			・稲城市社会福祉法人連絡協議会	—	市内13法人で組織	
	①ひきこもりがちな人への支援の確立	ひきこもりサロン「とまりぎ」の充実	・とまりぎ	—	地域活動支援センター事業予算	
			・アウトリーチ	—	地域活動支援センター事業予算	
			・家族会支援	—	地域活動支援センター事業予算	
			・精神保健福祉講座	—	地域活動支援センター事業予算・特定障害者相談支援事業事業予算	
・総合相談(ひきこもり相談含む)			—			
②判断能力が不十分な人への支援の充実	「地域福祉権利擁護事業」の周知強化と支援充実	★・地域福祉権利擁護事業	1,599	稲城市福祉権利擁護センター事業予算		
③「成年後見制度」の利用促進	成年後見制度利用促進法に基づく事業の実施					

令和4年度の主な事業及び予算 (★は重点事業：予算は事業費・事務費のみ) (単位：千円)

基本目標	取り組みの方向	具体的な取り組み	主な事業	事業	予算	備考	
地域のつながりを活かして一人ひとりの生活を支援します	2) 各支援サービスの充実	④市民が支えるサービスの推進	有償家事援助事業の実施	障害者支援	8,018		
			子育て援助活動支援事業の実施	高齢者支援		486	
			福祉有償運送事業の実施	子育て支援			
			活動者の確保と研修の実施	ひとり親支援			
			新たなニーズに対応するサービス展開の検討	低所得者支援			
		⑤各種福祉サービスの展開	ホームヘルプサービスの実施	・居宅介護・同行援護 1,573	・日常生活支援ヘルパー 970	・育児支援ヘルパー 372	・ひとり親ヘルパー 490
			障害者相談支援事業における精神障害者への支援の充実	・重度訪問介護 805	・生活支援ヘルパー 37		
			障害者就労継続支援事業（B型）充実	・移動支援 2,452			
			生活介護事業の充実	・特定障害者相談支援 369			
			地域とのつながりを意識した「地域活動支援センター」の運営	・障害者計画相談支援 313			
はつらつワーク稲城の運営	★	・就労継続支援（B型） 6,763	・紙おむつ支給事業 7,723				
市民とつながり、ともに歩む社協をつくっていきます	1) 広報活動の充実	①ホームページやソーシャルメディアを活用した効果的な情報発信方法の検討	ソーシャルメディアを活用して幅広い世代を対象に情報発信、収集を行い、必要な情報が必要な人へ届く仕組みづくり	・SNSの活用	—	ホームページとリンク	
		②「いなぎ社協だより」の紙面内容と配布方法の改善	より親しみのあるわかりやすい紙面づくり	・社協だより 3,446	・ふれあい通信 1,020	・ホームページ 188	年6回発行・印刷及び全戸配布（2回）の経費 社協だより発行時は社協だよりに併載
	2) 事務局組織体制の強化	①総合相談の実施に向けた組織体制の強化	組織体制の強化に向けた検討	・階層別研修（新任・チームリーダー・中堅職員） 38			
		②職員育成の強化	人材育成の仕組みづくり	★ 災害VCコーディネーター養成講座 運営者コース 4			
				実習指導者講習会 15			
	3) 財源確保の取り組みの強化	①社協会員制度	会員拡充の工夫	★ 社協だより会員募集特集号（社協だより発行含む） 449			
		②民間助成金の活用と寄付金の募集	事業周知活動の効果的な実施による寄付のしやすい仕組みづくりと民間助成の活用促進		—		
		③収益事業の拡充	収益増加に向けた取り組み	・収益事業 1,335		自動販売機手数料収入	
		④基金・積立金の積極的な活用		・歳末たすけあい運動 401		予算は事務費のみの計上	
	4) 地域における公益的な取り組みの実施	①公益的な事業の実施	地域における公益的な取り組みの実施	・子どもの居場所「くれば！」 19		永明会・東保育会と共同実施	
						生活福祉資金 1,110	
						受験生チャレンジ支援費付 52	
						たすけあい資金 1,501	
						応急援護 6	

4. 予算の体系



5. 事業区分・拠点区分・サービス区分の概要

社会福祉事業区分

拠点区分	サービス区分	収入及び主な事業	担当係名
地域福祉活動 推進事業	法人運営事業	法人運営に係る経費	総務係 地域福祉係
		収入：賛助金、寄付金、市補助金他	
		事業：理事会・評議員会、会員募集、社協だより、ホームページ、民生・児童委員調査活動費、自治会地域福祉活動費、基金・積立金、苦情解決第三者委員会(社協制度)、地域における公益事業、社協運営他	
	地域福祉事業	地域福祉コーディネート事業(コミュニティソーシャルワーク)、住民参加による有償家事援助事業、紙おむつ支給事業、ひとり親家庭総合支援事業他	地域福祉係 在宅支援係
		収入：市補助金、共同募金配分金、利用料、事業会費他	
		事業：総合相談、ほっとサービス、ひとり親総合支援、紙おむつ支給、心配ごと相談、いきいき芸能大会、ふれあいいきいきサロン事業、在宅福祉サービス運営委員会他	
	ボランティア活動 推進事業	ボランティアの養成、派遣、講習会の実施、活動支援等市内における様々なボランティア活動を推進する事業	地域福祉係
		収入：市補助金、市受託金、共同募金配分金、ボランティア保険負担金他	
		事業：ボランティア活動推進、ふれあいセンター、介護支援ボランティア、ボランティア活動推進協議会他	
	助成事業	ボランティアグループへの活動費助成、歳末たすけあい運動による市内諸団体への助成事業	地域福祉係
収入：市補助金他			
事業：障害者団体等レクリエーション助成、手作り市民まつり助成、高齢者食事サービス助成			
生活福祉資金貸 付事務受託事業	低所得世帯及び障害者のいる世帯等を対象として、就労や就学支援、失業時の生活維持に係る貸付事業	総務係	
	収入：東京都社会福祉協議会受託金他		
	事業：生活福祉資金		
受験生チャレン ジ支援貸付事務 受託事業	低所得世帯を対象とする、中高生の塾、予備校に要する経費、受験料の貸付事業	総務係	
	収入：市受託金他		
	事業：受験生チャレンジ支援貸付		
福祉サービス利 用援助事業	判断能力が不十分な方を対象とする福祉サービスの利用援助、金銭管理サービス、成年後見制度の利用支援等を行う事業	権利擁護 センター	
	収入：市受託金(権利擁護センター)、東京都社会福祉協議会受託金(地域福祉権利擁護事業)、利用料他		
	事業：稲城市福祉権利擁護センター事業(あんしん・いなぎ)、地域福祉権利擁護事業、保健福祉サービス苦情解決委員会(市制度)		

拠点区分	サービス区分	収入及び主な事業	担当係名
障害者自立支援事業	障害者生活介護事業	主に重度の障害者を対象として、通所により生活支援を行う生活介護事業	通所事業係
		収入：自立支援給付費、市補助金他	
		事業：障害者生活介護	
	障害者就労継続支援事業	比較的軽度の障害者を対象として、通所により福祉的就労を行う就労継続支援事業（B型）	通所事業係
		収入：自立支援給付費、市補助金、利用者負担金、下請作業・製品・喫茶売上他	
		事業：就労継続支援（エイトピア工房、ゆう芳の里、喫茶陽だまり）	
	居宅介護等事業	障害者を対象とする各種ヘルパー派遣に係る事業	在宅支援係
		収入：自立支援給付費、利用者負担金	
		事業：居宅介護・重度訪問介護・同行援護、移動支援	
	地域活動支援センター	障害等お持ちの方々の社会参加に係る支援を行う事業	在宅支援係
収入：市補助金、参加費			
事業：地域活動支援センター、障害者スポーツ教室、アウトリーチ他			
相談支援事業	障害に関する総合的な相談事業、サービス利用計画の作成等を行う事業	在宅支援係	
	収入：市受託金、自立支援給付費他		
	事業：特定障害者相談支援、障害児相談支援、計画相談支援		
稲城市受託事業	生活支援ヘルパー派遣、ひとり親ヘルパー派遣、育児支援ヘルパー派遣、介護サービス相談員派遣、市防災倉庫等整備点検等事業、意思疎通支援事業、ファミリー・サポート・センター事業、ゆう芳の里管理受託事業	地域福祉係 在宅支援係 通所事業係	
	収入：市受託金、事業会員会費		
	事業：生活支援ヘルパー派遣、ひとり親ヘルパー派遣、育児支援ヘルパー派遣、介護サービス相談員派遣、市防災倉庫等整備点検等事業、意思疎通支援事業、ファミリー・サポート・センター事業、ゆう芳の里管理受託事業		
たすけあい資金貸付事業	急な出費により日常生活を営むことが難しくなった世帯への緊急的、一時的貸付事業	総務係	
	収入：償還金他		
	事業：たすけあい資金		
歳末たすけあい運動事業	毎年12月に実施する歳末たすけあい運動及び募金の配分に関する事業	地域福祉係	
	収入：共同募金配分金、共同募金会交付金		
	事業：歳末たすけあい運動、共同募金配分推せん委員会		

公益事業区分

拠点区分	サービス区分	主な予算内容	担当係名
稲城市福祉センター指定管理事業		稲城市社会福祉協議会が指定管理者となっている稲城市福祉センターの管理運営事業	総務係
		収入：市受託金（指定管理料）他	
		事業：福祉センター維持管理	
高齢者無料職業紹介所運営事業		高齢者を対象として、無料で職業紹介を行う「はつらつワーク稲城」の運営事業	高齢者無料職業紹介所
		収入：市補助金他	
		事業：アクティブシニア就業支援センター	
福祉有償運送事業		障害等により公共交通機関を利用することが難しい方々を対象として、ハンディキャブによる移動を支援する事業	在宅支援係
		収入：市補助金、共同募金配分金、事業会費、利用料他	
		事業：ハンディキャブ運行事業	
介護保険事業	介護予防・日常生活支援総合事業	介護認定で自立及び要支援の高齢者を対象として、日常生活を支援するヘルパーを派遣する事業	在宅支援係
		収入：介護給付費・利用料	
		事業：介護予防・日常生活支援総合事業	

収益事業区分

拠点区分	サービス区分	収入及び主な事業	担当係名
収益事業		本会が実施する収益事業（自動販売機の設置）	総務係
		収入：手数料	
		事業：飲料用自動販売機設置	

6. 賛助金（会費）・会員の推移

（単位：円）

区 分	令和4年度予算		令和3年度		令和2年度	
	会員数	賛助金	会員数	賛助金	会員数	会費額
協年会費	250	45,000	198	33,877	241	45,060
一般会費	7,000	3,500,000	6,735	3,367,195	5,965	3,421,500
賛助会費	200	200,000	237	296,600	210	232,300
特別会費	220	1,276,000	219	1,295,000	246	1,396,789
合 計	7,670	5,021,000	7,389	4,992,672	6,662	5,095,649
前年度比	3.8%	0.6%	10.9%	-2.0%	-26.4%	-2.5%

※令和3年度会員数、会費額は決算見込

7. 寄付金の推移

（単位：円）

区 分	令和4年度予算	令和3年度	令和2年度
一般寄付	1,004,000	1,478,524	2,921,867
指定寄付	1,000	371,792	0
計	1,005,000	1,850,316	2,921,867

※令和3年度は決算見込み額

※令和4年度は科目設置

※指定寄付には、現物寄付（現金換算）を含みます。

8. 歳末たすけあい運動における募金と用途の推移

募金額

（単位：円）

区 分	令和4年度予算	令和3年度	令和2年度
地区募金		2,301,569	2,454,799
街頭募金		274,710	0
手作り市他		(手作り品等販売) 317,291	(手作り市) 900,099
募金箱		190,006	147,091
庁舎内募金		87,966	52,274
福祉セカ-募金		53,883	57,344
窓口扱い		367,449	134,873
合 計 (A)	3,590,000	3,592,874	3,746,480
前年度比	-0.1%	-4.1%	-9.3%

※令和3年度は決算見込み額

※令和4年度予算は募金目標額（預かり金処理のため募金額は資金収支計算書に計上されません）

(単位：円)

募金の使途		令和3年度	令和2年度
当該年度使用		385,025	355,380
	事務費	385,025	355,380
翌年度使用（地域福祉活動費）		3,280,855	3,480,106
	ふれあいセンター運営費	1,599,758	1,962,106
	ハンディキャブ事業運営費	800,000	800,000
	歳末C配分	0	0
	サロン活動助成	881,097	718,000
	ふれあい・いきいきサロン推進事業		
合 計（B）		3,665,880	3,835,486

※ 各年度の収入合計（A）と支出合計（B）の差（令和2年度：89,006円 令和3年度：65,006円）は、共同募金会から配分推薦委員会事務費と繰越金（預金利息）によるものです。

※ 歳末たすけあい運動に寄せられた募金総額の10%を上限として、当該年度の事務費として認められています。

9. 基金・積立金の状況

(単位：円)

区分	令和2年度 決算	令和3年度			令和4年度		
		積立	取崩	決算見込	積立	取崩	基金・積立金額
基本金	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0	1,000,000
ボランティア基金	14,550,725	144	0	14,550,869	145	238,000	14,313,014
福祉推進積立金	3,529,914	R2年度寄付	0	3,529,948	R3年度寄付	180,000	3,529,983
		0			180,000		
		利息			利息		
		34			35		
各年度の指定寄付金を翌年度に積み立てます。							
固定資産等整備積立金	47,015,407	積立	0	47,015,875	積立	1,698,255	45,318,090
		0			0		
		利息			利息		
		468			470		
当協議会が所有する固定資産の「減価償却累計額」を、積立金目標額としています。							
災害ボランティアセンター設置準備積立金	4,999,108	積立	0	4,999,156	積立	0	4,999,205
		0			0		
		利息			利息		
		48			49		
目標額：5,000,000円							
組織運営調整積立金	24,905,187	積立	10,000,000	29,905,350	積立	20,000,000	29,905,689
		15,000,000			20,000,000		
		利息			利息		
		163			339		
目標額：34,000,000円							
	96,000,341	15,000,857	10,000,000	101,001,198	20,181,038	22,116,255	99,065,981

※利息は見込み額

10. レベルアップ事業

1. レベルアップ

(単位：円)

事業区分・拠点区分・サービス区分		内容	予算
法人全体		アルコール検知器（2台） （固定資産等整備積立金より支出）	281,600
社会福祉事業			
地域福祉活動推進事業	ボランティア活動推進事業	CSW視察研修 （ボランティア基金より支出）	238,000
障害者自立支援事業	障害者就労継続支援事業	天井吊型クーラー交換 （固定資産等整備積立金より支出）	1,385,026
		手洗場自動水栓交換 （令和3年度指定寄付金及び固定資産等整備積立金より支出）	211,629